

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

香取市長 伊藤 友則

市町村名 (市町村コード)	香取市 (122360)
地域名 (地域内農業集落名)	東大戸 (大戸・大戸川・新寺・森戸・山之辺・片野・上小川・関・川尻・多田島・飯島・昭和町)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年3月19日 (第2回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

当地域は、利根川沿いで八間川と大須賀川流域に広がる平坦な水田地帯である。大戸・大戸川地区では、平成8年に国営事業により老朽化した用排水施設を改修し、安定した用水を確保するとともに、排水整備により冠水被害を回避している。

さらに、国営関連事業の大区画ほ場整備により、面整備、暗きょ排水、客土を実施し、転作可能な生産性の高い大区画汎用農地とした。

これを契機に、地域の転作作物を一手に引き受ける担い手として佐原市西部営農組合が設立され、地域内の土地利用型農業が急速に進展し、平成15年には、より効率的な生産体制を確立して経営を安定させるため、「農事組合法人みらい」として法人化された。

「農事組合法人みらい」は、効率的な土地利用型農業を展開するとともに、高品質生産に取り組み、地域農業の担い手として活躍している。

また、森戸地区では水田は昭和50年代の団体営圃場整備事業によるものであったが、平成27年度より経営体育成基盤整備事業による圃場整備が行われたため、大型機械作業等により効率が向上した。

この地区の集落営農である「森戸営農組合みのり」は法人化し、地域の中心となる経営体として、水稻(転作は飼料米)とネギを主な生産品目とし、ライスセンターを活用して、地域で農業からリタイアした方々も含めた6次産業化を検討している。

この2つの法人は地域北部の担い手の中心として、地域ぐるみで農地を集積・集約化し、地域農業の維持・発展に努めている。

なお、片野・上小川・関・大戸の一部の水田は昭和30年代に実施した基盤整備事業により10a区画に整理されているが、小区画であり農作業効率は悪い。

これらの水田では個人農業者の高齢化が進み、多くの農家では後継者不足が懸念されるため、担い手を確保する必要があり、集落営農組織、農業機械利用組合等の設立を検討し、農地の集積・集約化を推進することにより、生産コストの低減を図る。

【地域の基礎的データ】
認定農業者:17人(うち、団体経営体:4経営体)
主な作物:水稻、麦、大豆、露地野菜

(2) 地域における農業の将来の在り方

担い手へ農地の集積・集約化を進め、農作業の効率化を図る。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	702 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	702 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農振農用地区域内の農地を区域とする。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針
農地中間管理機構を活用して、法人、認定農業者、新規就農者及び規模拡大を考えている農業者を中心に農地を集積し、併せて集約化を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方針
段階的に集約化を進めるため、担い手の経営意向を把握し、農地中間管理機構を活用する。
(3) 基盤整備事業への取組方針
森戸地区では、平成27年度より経営体育成基盤整備事業による圃場整備が行われている。 他地区では、農地中間管理機構関連農地整備事業、農地耕作条件改善事業、及び遊休農地解消緊急対策事業の活用を検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針
法人、認定農業者、新規就農者及び規模拡大を考えている農業者を中心に農地を利用していくとともに、多様な経営体にも配慮する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
農業支援サービスを行う事業者の情報は地域内で共有し、必要とする経営体が活用できるようにする。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

①鳥獣被害防止対策	②有機・減農薬・減肥料	③スマート農業	④輸出	⑤果樹等
⑥燃料・資源作物等	⑦保全・管理等	⑧農業用施設	⑨その他	

【選択した上記の取組方針】